

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- ・取引先の皆様と共に、互いの継続的な発展に向けて情報の連携や技術・専門知識の研鑽を図ります。
- ・サプライチェーン全体の環境負荷低減に向け、地球環境に配慮された製品・部品・材料を優先的に購入するとともに、取引先の皆様とともに温室効果ガスの排出量のより正確な把握と削減に取り組みます。

### 2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行(受託中小企業振興法に基づく「振興基準」)を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行のは正に積極的に取り組みます。

### 3. その他

JR西日本グループは、経営環境の変化を踏まえ、企業グループの存在意義を見つめ直し、未来への羅針盤として「私たちの志」を掲げました。

「私たちの志」の実現に向け、当社は、「企業理念」及び「安全の誓い」のもと、「安全を最優先する企業風土」を構築する努力を積み重ね、企業の社会的責任を遂行するとともに、将来にわたる持続的な発展を図ってまいります。

そのためには、取引先の皆様と相互の信頼関係を醸成し、強固なパートナーシップを構築して、共にサステナビリティの取組を推進することが重要だと認識しており、「JR西日本グループ公正取引コンプライアンスピリシー」や「JR西日本グループサプライチェーン方針」に基づき、公平・公正な取引を行います。

2026年 1月 1日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社ジェイアール西日本ビルト

代表取締役社長 山本 靖一郎